表3 助産師の卒業時の到達目標・到達度別にみた出題テーマ助産師国家試験問題

投る 別	性 即 切 午	業時の到達目標・到達度別にみた	(出建	ァー	- マ					
大項目	中項目	助産師の卒業時の到達目標・小項目	時の到達目標・小項目 到達度 <u>知識</u> 時間番号 出題テーマ				技術・態度 時間 番号 出題テーマ			
		1 母体の意味の理解とその保護	П	時间	番号	出題ナーマ	時间	番号	出題テーマ	
1.母子の命		2 子供あるいは胎児の権利の擁護	П							
の尊重		3 両者に関わる倫理的な対応	П							
		4 時期に応じた妊娠の診断方法の選択	I							
		5 妊娠経過時期の診断(現在の妊娠週数)	I	2	48	ネーゲレ概算法による分娩予定日の算出				
		6 妊娠経過の診断	I	1		疾患と徴候の組み合わせ	1	14	妊娠糖尿病妊婦への対応	
				1		加重型妊娠高血圧腎症の診断	- 1		切迫早産時の薬剤投与の説明	
				1		妊娠期の葉酸摂取推奨量				
				1		胎位・胎向・胎勢の診断				
				1		妊娠期のプロゲステロンの生理				
				1	37	神経性食欲不振症妊婦の合併症				
				- 1	44	骨盤MRIによる胎盤位置の診断				
				2		胎児の器官形成と機能的発育の時期				
	A.妊婦と家			2		妊娠糖尿病の診断				
	族の健康状			2		妊娠中期の糖代謝の特徴				
2. 妊娠期	態に関する			2	49	妊娠初期の睡眠の特徴				
の診断とケ	診断とケア	7 妊婦の心理・社会的側面の診断	I				2		切迫早産妊婦の対応	
ア							2		望まない妊娠への対応	
		8 安定した妊娠生活の維持に関する診断	I				1		体重管理の支援	
		4400 TO					2	50	妊娠後期の車での移動時の対応	
		妊婦の意思決定や嗜好を考慮した日常生活上の 9 ケア	I	- 1	36	タバコに含まれる有害物質	2	54	望まない妊娠に対する意思決定への支援	
		10 妊婦や家族への出産準備・親準備教育への支援	I							
		11 現在の妊娠経過から分娩・産褥の予測と支援	I				2	15	梅毒陽性妊婦への対応	
			-				_		JPA LEAD IT XT MID - 42 V J MD	
		流早産・胎内死亡など心理的危機に直面した妊 22 産婦と家族のケア	П				- 1	24	死産既往を持つ妊婦への対応	
		13 長期 の科学的根拠に基づいた情報を妊婦や家族								
	B.出生前診 断に関わる. 支援	13 取制の科子的依拠に基づいた情報を妊婦や家族に提示	П	1	- 1	遺伝性疾患の特徴				
			W7 W				-	40	非侵襲的出生前遺伝学的検査異常時の対	
	又16	14 出生前診断を考える妊婦の意思決定過程への支 援					- '	19	応	
	C.正常分べ ん	15 分娩開始の診断	I	2		陣痛発来前の兆候				
				2		入院時期の判断に必要な情報				
		16 分娩進行状態の診断	I	1		胎向・回旋の診断				
				1		微弱陣痛の原因				
				1		Seitz(ザイツ)法の診断				
						破水の診断の検査				
		17 産婦と胎児の健康状態の診断	I	1		児頭の応形機能 分娩第 I 期のCTG判読				
		17 座畑と加元の庭康仏窓の診断	1	1		分娩系 1 州のC 1 G 刊読 胎盤の生理				
				1		前期破水による母児への影響				
				2		連続モニタリングの適応				
		18 分娩進行に伴う産婦と家族のケア	I		10	注机 ピークリング の過心	1	25	分娩第 I 期のケア	
		10 万元年刊で作り圧却と永成のフラ	•					20	71 70 77 7	
		19 経膣分娩の介助	I	1	38	胎盤剥離徴候	1	40	左側臥位での分娩介助	
		12/12/2000								
		20 出生直後の母子接触・早期授乳の支援	I							
3. 分べん期		21 産婦の分娩想起と出産体験理解への支援	I							
の診断とケア	D.異常状態	22 分娩進行に伴う異常発生の予測と予防的行動	I	2		硬膜外麻酔の副作用	2		分娩誘発時の管理	
				2		子宮収縮薬選択の基準	2	44	硬膜外麻酔時の分娩促進のための支援	
		23 異常発生時の観察と判断および行動	П	1		動脈塞栓術施行の対象		l		
				2		子宮破裂の診断				
				2		回旋異常時の先進部の高さ		l		
		a. B. W. W. L. of Julier I. A. S. C. Str		2	52	回旋異常の診断所見				
		24 異常発生時判断と介入:骨盤出口部拡大体位	I					<u> </u>		
		24 異常発生時判断と介入:急速遂娩術の介助	П				_	_	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
		24 異常発生時判断と介入: 帝王切開前後のケア	П				1	6	帝王切開術当日のケア	
		24 異常発生時判断と介入:会陰の切開及び裂傷に 45縫合(局所麻酔を含む)	Ш					l		
		24 異常発生時判断と介入:新生児の蘇生	Ш							
		異常発生時判断と介入:正常範囲を超える出血 24 への処置	$\mathbb{N} \rightarrow \mathbb{II}$	1	21	DIC診断時の薬物療法	2	34	弛緩出血時の対応	
				2	24	膣壁血腫の診断				
		24 異常発生時判断と介入:子癇発作時の処置	IV			-				
		25 児の異常に対する産婦・家族への支援	IV				2	30	鉗子分娩の後遺症に関する対応	
	1	26 異常状態と他施設搬送の必要性の判断	IV							

	4 - T - T	B 女体の女衆はの別法ロ標 ルゴワ	71124 0			知識			技術・態度
大項目	中項目	助産師の卒業時の到達目標・小項目	到達度	時間	番号	出題テーマ	時間	番号	出題テーマ
		27 産褥経過に伴う身体的回復の診断	I	2	26	肺塞栓症の診断			
1				2	45	硬膜外麻酔の副作用のアセスメント			
1		28 褥婦の心理・社会的側面の診断	I						
1		29 産後うつ症状の早期発見と支援	I	1	27	エジンバラ産後うつ病自己評価票の特徴			
1		30 褥婦のセルフケア能力を高める支援	I				- 1	46	子宮体部摘出後の褥婦への情報提供
1	L	31 褥婦の育児に必要な基本的知識と技術支援	I						
	E.じょく婦の 診断とケア	32 新生児と母親、父親、家族のアタッチメント形成の支援	I						
		文装 33 産褥復古が阻害されるか否かの予測と予防的ケア	I						
		34 生後1か月までの母子の健康状態の予測	I						
i l		35 生後1か月間の母子の健康診査	I						
		36 フォローアップ	п						
i l		37 母乳哺育に関する母親に必要な知識の提供	I				2		授乳に不安のある褥婦への対応
		38 母乳哺育に関する適切な授乳技術、乳房ケア	$\mathbb{I} \to \mathbb{I}$	2	46	乳房うっ積のアセスメント	2		授乳時のケア
	F	39 母乳哺育を行えない/行わない母親への支援	ī				2	25	乳腺炎の対応
		四7冊美形式の陪宝 旧の表法ハノコフカ亜田							
4. 産じょく		40 の早期発見と支援	I→III						
期の診断と		41 出生後24時間までの新生児の診断とケア	I	1		LFD児のけいれんの原因			
ケア				1		早発黄疸の原因			
1				1		出生直後の異常時の対応			
	F.新生児の			1		B型肝炎の母子感染防止の対応			
1	診断とケア			2		絨毛膜羊膜炎と関連する免疫グロブリン			
1				2		向精神薬の胎児への副作用			
1		42 生後1か日まるの年生日の診断したマ	I	1		ビタミンK欠乏性出血症の予防 正常新生児の特徴			
1		42 生後1か月までの新生児の診断とケア	1	1		正常新生児の特徴 乳幼児の感染症の原因ウィルス			
i l				1		高カリウム血症を来たす疾患			
1				1		新生児の生理的特徴			
1				1		血便の原因			
1				1		早産児の呼吸障害の原因			
1				1	55	頭蓋内出血の所見			
i l				2	-11	生後1か月時の成長発達の評価			
i l				2	17	異常所見の判断			
i L				2	27	高ビリルビン血症の診断			
i l	G.ハイリス ク母子のケ ア	43 両親の心理的危機への支援	II						
		44 両親のアタッチメント形成に向けた支援	I						
i l		45 NICUにおける新生児と両親への支援	IV				2	10	NICU入院児に対する母親への対応
 		46 次回妊娠計画への対応と支援	I						
		47 出生児を迎えた生活環境や生活背景のアセスメント	I						
	ļ	家族メンバー全体の健康状態と発達課題のアセ スメント	I	1	52	生後1ヶ月時の母子のアセスメント			
5. 出産・育		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		2	6	性別認識可能な年齢			
児期の家 族ケア				2		麻疹の感染リスクのアセスメント			
15.77		49 新しい家族システムの成立とその変化のアセスメント	П	2	3	母親役割獲得理論			
i l		50 家族間の人間関係のアセスメントと支援	П						
		51 地域社会の資源や機関を活用できる支援	П	1 2		妊婦健康診査の費用 次世代育成支援対策推進法			
0 1/4 to 10 =	j	52 保健・医療・福祉関係者との連携	I				1	53	疲弊した母親への対応
6. 地域母子 保健におけ	Ī	53 地域の特性と母子保健事業のアセスメント	П	2	12	H26年の出生に関する統計			
るケア		34 消費者グループのネットワークへの参加とグループ支援	IV						
	Ī	55 災害時の母子への支援	IV				- 1	8	病院内での地震災害時の母子への対応

大項目	中項目	助産師の卒業時の到達目標・小項目	到達度	知識			技術·態度		
人坝日			判廷及	時間		出題テーマ	時間	番号	出題テーマ
	H.法的規定	56 保健師助産師看護師法等に基づく助産師業務管	IV	- 1		助産師の就業状況			
		理		1		母子保健法の事業概要			
				2		ICMの助産師の定義			
				2		死産届の方法			
				2	29	助産業務に関連する法律			
7 叶女米		57 周産期医療システムの運用と地域連携	IV						
7. 助産業 務管理		58 場に応じた助産業務管理の実際		2	14	助産外来の運営方法			
伤官理	, ED ## 1975								
	I.周産期医 療システム	- PL 소문가 나기 가라 소 # 75 M 70				160 34 1 = 24 34 - 4 7 10 3F	_		
	と助産	58 助産所における助産業務管理	IV	1		搬送に該当する状況			nd-1-2-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-
	2372	58 病院における助産業務管理	IV	1	32	母乳栄養確立に向けた目標設定	2		院内感染防止の対応
							2	41	院内感染の防止対策
		58 診療所における助産業務管理	IV						
	†	59 思春期のセクシュアリティ発達への支援	Ш	1	9	染色体異常の疾患	- 1	43	性同一性に悩む女性への対応
				- 1	41	女子高校生の身体的特徴			
	J.思春期の 男女への支 援	60 妊娠可能性のあるケースへの対応と支援	IV	2	31	排卵期の頸管粘液の変化			
		61 二次性徴の早・遅発ケースの対応と支援	IV						
		62 月経障害の緩和と生活支援	Ш	2	36	無月経と関連する血中ホルモン値			
				2	37	無月経の治療法			
		63 性感染症予防の啓発活動	IV	1	42	健康教育の内容			
		64 家族的支援と教育関係者及び専門職との連携支援	IV	2	35	健やか親子21の保健対策指標			
	K.女性と パートナー に対する支	65 家族計画(受胎調節法を含む)に関する選択・実 地の支援	I	1	26	産後の避妊方法	1	15	てんかん既往女性への妊娠への支援
8.ライフス				2	38	月経障害女性の妊娠への支援	2	19	緊急避妊薬使用の指導
テージ各期 の性と生殖 のケア(マ		66 健康的な性と生殖への発達支援と自己決定の尊 重	IV			7 7 120 1 7 120 7 7 120 7 7 120 7 7 120 7 1			The Court of the C
タニティス		67 DV予防の啓発	IV						
テージを除 く)		性感染症罹患のアセスメント・支援及び予防に関 68 する啓発活動、他機関との連携	IV	1	34	トリコモナス膣炎の特徴			
,		生活自立困難なケースへの妊娠・出産・育児に関 69 する資源情報の提供と支援	IV						
	L.不妊の悩 みを持つ女 性と家族に 対する支援	70 不妊治療を受けている対象の理解と援助と自己 決定への支援	IV						
		71 不妊検査・治療等の情報提供と資源活用の支援	IV						
		72 家族を含めた支援と他機関との連携	IV						
	M.中高年女 性に対する 支援	73 健康的なセクシュアリティ維持に関する支援と啓発	Ш						
		74 中高年の生殖器系に関する健康障害の予防と日 常生活上の支援	IV						
		75 加齢に伴う生殖器系の健康管理とQOLへの支援	IV				2	55	頻尿への対応
9.助産師として のアイデンティ ティ形成		76 助産師としてのアイデンティの形成	I						

【到達度】

I:少しの助言で自立してできる II:指導のもとでできる IV:知識としてわかる

時間 1:午前問題(黒字) 2:午後問題(青字)

■ 到達度Ⅲ、Ⅳであるが、技術や態度を問う問題